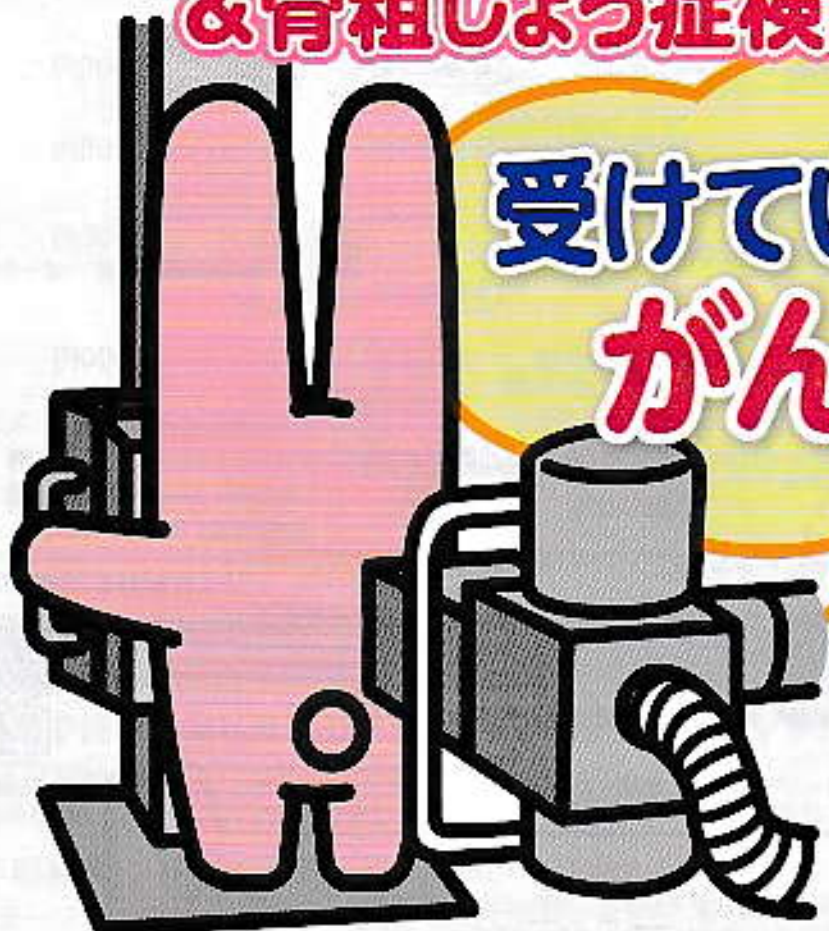


川崎市

がん検診

& 骨粗しょう症検診のご案内



受けていますか、
がん検診

かわさき健康うさぎ はっぴーちゃん

国民の2人に1人が生涯のうちにがんにかかると言われています。

しかし、がんは**早期に発見し適切な治療を受ければ、治療率の高い病気**でもあります。

また、早期発見・早期治療すれば、
進行がんの治療と比べて総医療費が抑えられます。
(大腸がんの場合、その差は600万円程度という研究結果があります)

川崎市では職場などでがん検診等の受診機会の無い方を対象に各種検診・検査を行っています。
職場の検診等でがん検診を実施している場合は、職場のがん検診を受診してください。

● 検診の詳しい内容

検 診 名	内 容 ※すべてに「問診」を含みます	対 象 者 ^{※1}	受診回数	費 用
肺がん検診	胸部エックス線検査	40歳以上	1年度に1回	900円 (かく痰検査 ^{※2} は+200円)
大腸がん検診	免疫便潜血検査			700円
胃がん検診 (エックス線検査)	胃部エックス線検査	40歳以上	1年度に1回 ^{※3}	2,500円
胃がん検診 (内視鏡検査)	胃内視鏡検査	50歳以上	2年度に1回 ^{※3}	3,000円
子宮がん検診	視診、頸部の細胞診、内診 コルポスコプ検査 ^{※2} 体部の細胞診 ^{※2}	20歳以上の女性	2年度に1回 ^{※4}	1,000円 (体部細胞診検査 ^{※2} は+800円)
乳がん検診	マンモグラフィ検査 ^{※5}	40歳以上の女性		1,000円
骨粗しょう症 検診	骨量測定 (医療機関によって測定方法・ 測定部位が異なります)	40・45・50・ 55・60・65・ 70歳の女性	対象年齢時に 1回	DXA法による腰椎測定:1,100円 MD法・SXA法・pQCT法等 DXA法のうち腰椎以外の測定 } 700円 超音波法:600円

「年度」とは、4月から翌年3月までの期間を指します。

※1 対象は年度内に対象年齢になる人を含みます。ただし、骨粗しょう症検診は満年齢期に受診が可能です。

※2 各検査は医師が必要と認めた場合のみ受診できます。

※3 50歳以上の人は、胃がん検診エックス線検査と内視鏡検査は選択制です。

胃内視鏡検査を受診した翌年度は、胃内視鏡検査も胃部エックス線検査も受診できません。

※4 前年度に受診していない人が対象です。

※5 マンモグラフィ検査の説明を市ホームページで事前にご確認ください。



乳がん検診について

注意事項

- ・検診の費用とは別に、追加で費用が発生する場合があります。(同一日に保険診療による診察を受診した場合や、精密検査や再検査の場合など) 詳しくは医療機関にご確認ください。
- ・現在それぞれの部位で治療中・経過観察中の方は検診の対象外となる場合がありますので、かかりつけの医師等へご相談ください。
- ・がん検診で「異常なし」と判断されても、気になる症状がある場合は早めに医療機関を受診してください。



次の方は無料で受診ができます! 受診の際は、医療機関窓口にて各種証明書をご提示ください。

対 象 者	証 明 書
①70歳以上の方 (年度内に70歳になる方も含みます)	「マイナ保険証」、または「資格確認書」等の年齢が確認できるもの
②市・県民税非課税世帯(世帯全員が非課税)の方	「非課税証明書」(令和8年度受診の場合、同一世帯で平成22年4月1日以前生まれの方全員分)(※1) または、最新の「介護保険料納入通知書」(保険料段階が1~4のもののみ)(※2)
③生活保護受給者の方	「被保護証明書」または「生活保護決定通知書」
④中国残留邦人等支援給付受給世帯の方	「本人確認証」及び「支援給付受給証明書」(受給期間が含まれるもの)

※1 「非課税証明書」は市税事務所市民税課・市税分室管理担当または、区役所市税証明発行コーナーで発行しています。(有料)

※2 「介護保険料納入通知書」については、65歳以上の方に限ります。また、再発行ができません。紛失等の場合は、「非課税証明書」を提示してください。

● 受診までの流れ

1

医療機関を
選ぶ



市内登録医療機関名簿から受診する医療機関を選びます。

(登録医療機関名簿は市のホームページで「がん検診」と検索するか、右の二次元バーコードからご確認ください。)

(登録医療機関名簿)



2

予約・問い合わせ
をする



受診したい医療機関に電話等で予約・問い合わせをします。連絡の時に必ず

「川崎市の●●がん検診の受診を希望」と伝えます。

3

受診する



持ち物

- 年齢・住所が確認できるもの
(マイナ保険証、または資格確認書など)
- 自己負担金が免除される方は各種証明書(※左記参照)

※コールセンターで予約はできません。

※予約から受診までに日時を要する場合があります。また、医療機関によって予約方法が異なります。

● がん検診 Q&A

Q 健康で症状ありませんが、受診する必要はありますか？

A がんは初期の段階では自覚症状がありません。
健康だからこそ、定期的な受診をして早期発見・早期治療につなげましょう。

Q 早期発見による治癒率はどのくらいですか？

A ステージIの段階での発見による5年相対生存率を見ると、多くのがんが100%に近い値となっています。

5年相対生存率

	肺がん	胃がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
I期 (早期がん)	85.6%	98.7%	98.8%	93.6%	100.0%
IV期 (晚期がん)	7.3%	6.2%	23.3%	26.5%	28.8%

※相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。
出典：全国がんセンター協議会の生存率調査報告書(2021年報告)

Q 検診結果が「要精密検査」となりました。どうすればいいですか？

A 必ず精密検査を受けてください。精密検査が必要とされた人のうち、実際にがんが発見される人は1~5%にとどまりますが、もしがんが見つかったら、早期であるほどに治療にかかる費用や身体への負担も少なくて済みます。精密検査が受けられる医療機関については、検診を受けた医療機関におたずねください。

※例えば、大腸がん検診では便潜血検査を行います。検診で一度でも陽性になった場合は、精密検査(大腸内視鏡検査等)を受けることが大切です。便潜血検査を再度受けることはがんを見逃すことにつながる可能性があります。

(※出典：(公財)がん研究振興財団「がん検診2025」)

Q もっと川崎市のがん検診の情報について知りたいです。

A ホームページをご覧ください。コールセンターまでお問い合わせください。

● **がん検診・骨粗しょう症検診・歯周病検診に関するお問い合わせ** ●



お問い合わせ 「川崎市がん検診・特定健診等コールセンター」

TEL 044-982-0491

〈平日〉8:30~17:15 〈第2・第4土曜日〉8:30~12:30

※祝日、年末年始は除きます。通常の通話料がかかります。

健康増進課

Fax 044-200-3986 詳しくは

川崎市 がん検診

検索



● **がん検診の受診率向上のためのアンケートにご協力ください**



アンケート

● **その他の検診**

B・C型肝炎ウイルス検査

内 容	対 象 者	お問い合わせ
問診 血液検査	平成20年度以降に川崎市が実施する肝炎ウイルス検査を受けていない市民 ★協力医療機関に直接お申込みください。(無料)	感染症対策課 Tel 044-200-2441 Fax 044-200-3928

※〈平日〉8:30~17:15



肝炎

歯周病検診

内 容	対 象 者	お問い合わせ
問診 口腔内診査	40・50・60・70歳の市民 (年度内に対象年齢になる方) ★対象の方には、7月頃個別に受診券を発送します。	川崎市がん検診・ 特定健診等コールセンター Tel 044-982-0491



歯周病

● **目の健康についてのお知らせ(川崎市の健診制度ではございません)**

視覚障害の原因疾患は、緑内障が1位



日本の視覚障害の原因は、緑内障が1位、糖尿病網膜症が3位、黄斑変性が4位です。アイフレイルの症状を緩和したり、見え方を良くするためには、原因となっている状態を判断し、適切に対処・治療を行う必要があります。



1) Mizuno, Y. et al.: Jpn J Ophthalmol 63 (1): 26, 2019
2) Iwase, A. et al.: Ophthalmology 111 (9): 1641, 2004
日本眼科学会アイフレイルより引用

40歳以上の20人に1人が緑内障といわれています。

年に1回の眼科健診※をおすすめします。

※川崎市の公費負担がある健診ではございません。

お近くの眼科にご相談ください。

お問い合わせ Tel 044-982-0491
Fax 044-200-3986